



本庄市議会だより

おもな内容

	ページ
○第2回定例会の概要、おもな案件①	2
○提出議案等とその結果	3
○市政に対する一般質問	4～10
○おもな案件②、委員会の動き	10～11
○永年勤続議員表彰、9月定例会の予定等	12

写真タイトル

「午後の間瀬湖」

撮影者：安藤 哲哉さん

撮影場所：間瀬湖

今年度は表紙写真の公募を行っています。
詳しくは裏面及びホームページをご覧ください。

条例改正、補正予算など21議案を審議



令和5年第2回定例会（6月定例会）を、5月29日（月）から6月22日（木）までの25日間の会期で開催しました。
 今定例会には、市長から条例の一部改正、人事案件、令和5年度補正予算など20議案が提出され、さらに最終日には市長から損害賠償の額の決定及び和解についての1議案の提出がありました。
 慎重審議の結果、それぞれ原案のとおり可決、承認、同意しました。

令和5年第2回定例会 提出議案等とその結果

(賛成：○ 反対：× 棄権：棄 欠席：欠)

議案番号	件名	議決結果	議席番号																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
第31号議案	本庄市手数料条例の一部を改正する条例【P2】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第32号議案	本庄市税条例の一部を改正する条例 ・地方税法等の一部改正に伴う所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第33号議案	本庄市印鑑条例の一部を改正する条例【P2】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第34号議案	本庄市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 ・国が定める特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴う所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第35号議案	本庄市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 ・国が定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴う所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第36号議案	本庄市環境基本条例の一部を改正する条例【P2】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第37号議案	本庄市農業委員会の委員等の定数を定める条例の一部を改正する条例【P10】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第38号議案	工事請負契約の締結について【P10】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第39号議案	財産の交換について ・本市が所有する土地と相手方が所有する土地及び建物とを交換するため、地方自治法第96条第1項第6号の規定により議決を求めるもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第40号議案	専決処分の承認を求めることについて ・令和5年3月31日に公布された地方税法等の一部を改正する法律のうち、市税に関する改正規定の一部が令和5年4月1日から施行されることに伴い、本庄市税条例の一部を改正する条例を専決処分したことについての報告及びその承認を求めるもの	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第41号議案	専決処分の承認を求めることについて ・令和5年3月31日に公布された地方税法等の一部を改正する法律のうち、都市計画税に関する改正規定が令和5年4月1日から施行されることに伴い、本庄市都市計画税条例の一部を改正する条例を専決処分したことについての報告及びその承認を求めるもの	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第42号議案	専決処分の承認を求めることについて ・令和5年3月31日に公布された地方税法施行令の一部を改正する政令のうち、国民健康保険税に関する改正規定が令和5年4月1日から施行されること等に伴い、本庄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を専決処分したことについての報告及びその承認を求めるもの	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第43号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて【P10】	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第44号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて【P10】	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第45号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて【P10】	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第46号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて【P10】	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第47号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて【P10】	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第48号議案	専決処分の承認を求めることについて ・低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金を支給するため、歳入歳出それぞれ8692万9000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ304億7892万9000円とする令和5年度本庄市一般会計補正予算(第1号)を専決処分したことについての報告及びその承認を求めるもの	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第49号議案	令和5年度本庄市一般会計補正予算(第2号) ・低所得世帯への支援を行うため、歳入歳出それぞれ2億2709万2000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ307億602万1000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第50号議案	令和5年度本庄市一般会計補正予算(第3号)【P11】	原案可決	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第51号追加議案	損害賠償の額の決定及び和解について ・自動車事故の相手方に対し、損害賠償の額を定め、和解することについて、地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により議決を求めるもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	第50号議案「令和5年度本庄市一般会計補正予算(第3号)」に対する修正の動議【P11】	否決	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	

市長提出議案

議員提出議案

おもな案件①

- ◆本庄市手数料条例の一部を改正する条例
- ◆本庄市印鑑条例の一部を改正する条例

法令の一部改正に伴い、コンビニ交付におけるスマートフォンを利用した印鑑登録証明書の交付手続に対応等するため、所要の改正等をする条例改正です。



◆本庄市環境基本条例の一部を改正する条例

本庄市環境審議会について、所掌事項を追加等するための条例改正です。

- 6月定例会のうき**
- 5月29日 本会議
 - ▼会議録署名議員の指名
 - ▼会期の決定、諸報告
 - ▼市長提出議案の上程
 - ▼市長提出議案の提案理由の説明
 - ▼市長提出の議案内容の説明
 - 5月31日 本会議
 - ▼議案に対する質疑・一部議案の即決
 - ▼議案の常任委員会付託
 - 6月2日 常任委員会
 - ▼総務常任委員会
 - ▼厚生文教常任委員会
 - 6月5日 常任委員会
 - ▼建設産業常任委員会
 - 6月8日 特別委員会
 - ▼交通政策及び観光政策特別委員会
 - 6月9日 特別委員会
 - ▼17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
 - 6月16日 本会議
 - ▼一般質問
 - 6月19日 本会議
 - ▼一般質問
 - 6月20日 本会議
 - ▼一般質問
 - 6月22日 本会議
 - ▼各特別委員長報告採決
 - ▼各常任委員長報告採決
 - ▼市長提出追加議案の上程採決
 - ▼閉会中の継続審査



ここがポイント! そこが聞きたい!!

公共施設の現状と
今後の取り組みについて
市議団未来代表 林 富司

問 高度経済成長期に建設された多くの公共施設は老朽化が進んでいます。市の管理している公共施設の総数及び耐用年数を経過した施設の現状について伺います。次に誰もが気軽に移動できるエレベーターの設置及び公民館等のトイレを和式から洋式に改良することへの考え方について伺います。なお、今後の動向が注目される老人福祉センター「つきみ荘」の取り組みについて伺います。

答 市で管理している公共施設の総数は、令和4年度末時点で109施設です。また、耐用年数を経過した公共施設は、令和4年度末時点で6施設です。このうち木造の市営住宅は随時修繕・改修等を行い、日常的に安全を確保して使用しています。なお、入居者が退去した後は、建物の用途廃止を行い解体することとしています。公共施設の整備や改修に当

たつては、バリアフリー水準の底上げを図ることで誰もが安心して施設を利用できる環境の整備を図っているところです。エレベーターの設置はこういった観点から進めていくべきものと考えています。

トイレの洋式化は、各公民館が施設の更新や他施設との複合化を検討すべき時期を迎えていることから具体的な方針を考える中で検討していきたいと考えています。老人福祉センターつきみ荘は、大規模改修や他施設との複合化等検討すべき時期を迎えています。審議会や市民の皆様のご意見を伺い、具体的な方針を検討していきます。(企画課)

【その他の質問】
児童生徒の安全対策の取り組みについて



本庄市の住宅施策について
市議団きせき代表 巴 高志

問 近年の超高齢化・地球環境問題の深刻化は、国内の住宅施策にも影響を与えています。従来のモノを対象とした住宅施策から、生活というソフトを組込む新たな住宅施策(居住施策)は、自治体の各部署が、従来の縦割り行政体系から福祉医療など生活を取り巻く政策領域との連携・協働による新たな施策展開が求められています。本庄市の住宅施策の取組についてお答え下さい。

答 本市では、公営住宅法による市営住宅15団地554戸を管理運営し、低額所得者、高齢者、子育て世帯等の入居を促進しています。市営住宅への通常世帯の入居については、市内に在住又は通勤であること、収入月額が15万8千円以下であることが主な要件です。住宅と福祉との連携について、低額所得者、高齢者、障害のある人などの住宅確保要

【その他の質問】
本庄市のふるさと納税への取組について
本庄市におけるマイナンバーカードの利用について



歴史と教育のまち。
歴史と文化の薫るまち
実現にむけて
市議団大地代表 内田 英亮

問 歴史は活かして初めて意味を持つ。史学専攻者として①旧本庄警察署をパネル展等で活用し内部公開して②歴史と教育のまちとして、本年度100年の関東大震災・朝鮮人事件(市史)展示を企画し市民のリテラシー向上を図っては③本市出身である塙先生の生家の活用構想は④近世を専門とする学芸員の採用で江戸時代の研究と展示の充実を、以上4点提案するが、市の考えを承りたい。

答 ①旧本庄警察署については、隣接する田村本陣の門や中山道周辺に所在する旧本庄商業銀行煉瓦倉庫等の歴史的な文化財資源を一つのまとまりとして文化財保存活用地域計画で中山道本庄宿を設定し、保存と活用の方針を定め、中山道散策の拠点として活用と整備を進めます。②ご提案の旧本庄警察署の活用については地域計画の取組における方法の一つとなる

貴重なご意見として承ります。③塙保己一旧宅については敷地内への立ち入りをお断りさせていただきます。旧宅の周辺は保己一を知る上で貴重な歴史資料が集まった地域であり、地域計画によるゆかりの地や遺品等の一体的な保存・活用、併せて偉業の顕彰を推進します。④本市の歴史の魅力発信には近世などを専門とする職員の採用・配置が必要と考えています。今後ニーズに沿った展示施設や学芸員について、(文化財保護課)

【その他の質問】
五歳児死体遺棄事件と検証委員会をめぐって
2050 ゼロカーボンシティ実現にむけた取組みについて

①旧本庄警察署については、隣接する田村本陣の門や中山道周辺に所在する旧本庄商業銀行煉瓦倉庫等の歴史的な文化財資源を一つのまとまりとして文化財保存活用地域計画で中山道本庄宿を設定し、保存と活用の方針を定め、中山道散策の拠点として活用と整備を進めます。②ご提案の旧本庄警察署の活用については地域計画の取組における方法の一つとなる



企画展・特別展で旧本庄警察署の活用を

配慮者世帯の住宅供給については、福祉との連携により行っています。具体的には、災害等により住まいを失ってしまった方のために市営住宅4戸を確保し、被災者の方が新たな住まいが見つかるまでの間、最長1年間、家賃無償で入居することが可能となっています。また、令和3年7月より、住居のない若しくは住居を失うおそれのある生活困窮者を対象に、生活困窮者一時生活支援事業として、市営住宅2戸を確保し、最長6か月間、家賃無償で入居することが可能となっています。(営繕住宅課)

国道254号本庄藤岡間バイパスについて
自由民主党 小林 猛
本庄クラブ代表

問 私は昨年、議長と建設産業常任委員長と関係する神川町役場、藤岡市役所に出向きました。神川町役場では、現在の254号の藤岡橋は、土、日、休日は渋滞がひどく、平日でも朝、夕方渋滞で困っている。藤岡市役所では、公立藤岡総合病院の患者は、埼玉県の方が3割を占めていると伺いました。国道254号本庄藤岡間バイパス建設促進期成同盟会の現状と今後の予定を伺います。

答 国道254号は、多様な機能を有することから交通が集中し、特に県境の藤岡橋を中心に慢性的な交通渋滞が発生しています。国道254号本庄藤岡間バイパス建設促進期成同盟会は、平成27年12月に藤岡市を会長とし、本庄市、神川町の2市1町で、各首長、議長、関連する常任委員会の委員長の9名で設立されました。埼玉県、群馬県の両県へ、国道254



国道254バイパス起点部(吉田)

【その他の質問】
児玉駅及び周辺整備について
本市との姉妹都市について



一般質問とは、市の行政事務の状況や将来の方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、定例会ごとに行われます。今定例会では16名の議員が質問を行いましたので、主なものの要旨を掲載いたします。なお、本文中の「見出し」及び「問」は、質問者自身が責任をもって作成したものです。

詳しい内容は、会議録(8月下旬発行予定)を議会事務局、児玉総合支所、はにぼんプラザ、図書館、公民館及び市議会ホームページで閲覧することができます。
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/honjo/pg/index.html>



認知症の予防について

清水 静子(公明党)

問 保険会社の調べによると自分がなりたくない病気ランキングで認知症が第1位。ならば予防が1番と考える。危険因子のヒアリングフレイル、オーラルフレイルについて検診を実施してはどうか。またウオーキングなど有酸素運動に認知症の原因のアミロイドβの蓄積を防ぐ効果がある。スマートフォンを持って歩く、そこにポイントを付与するウオーキングポイントの導入はどうか。

答 本市で実施している特定健康診査は高齢者の医療の確保に関する法律に基づくもので、項目は特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準に定められており、聴力検査は含まれておらず、実施していません。検査の実施については、国や県、他市の状況を注視しながら調査研究を進めていきます。
本市の歯周疾患検診は、節目検診として、40歳から70歳

の5歳刻み、また73歳の方に実施しています。4月にがん検診等の案内の中に、該当者に受診券を送付して周知しています。一方で定期的な口腔内の検診を受ける方もおり、このように自ら定期的なメンテナンスを受ける人が増えることにより認知症の予防につながることを期待しています。

市民の健康寿命を延ばすサポートのため、関係各課と調整し、はにぼんチャレンジ事業を実施しています。新たにウオーキングイベント等の計画があれば、積極的に対象事業としたと考えています。スマートフォンを活用したポイント付与については今後の課題とさせていただきます。
(健康推進課ほか)

【その他の質問】
・デジタル地域通貨について



本庄市の婚活への

取り組みについて

榎田 平一郎(市議団きせき)

問 若者へのインターネット等を活用した婚活への取組の成果はいかがか。市独自でもっと気軽に参加できる婚活から婚活への支援を考えてほしい。若者に苦しみや困難なこともあるが、子供を持つ喜びを是非感じてほしい。企業版ふるさと納税などを財源として無料でのノンアルコールでの出会いの場を作れないか。市の考えを伺う。

答 本市における婚活支援は、埼玉県の公的な結婚支援センターである「恋たま」の、特に本庄市社会福祉協議会が運営する本庄センターと連携し婚活イベント等の開催に取り組んでいます。また県北7市町で組織する県北7市町協議会で広域的な婚活支援に取り組んでいます。令和2年度から令和4年度までの婚活支援の実績は、婚活イベントセミナーの開催が9回で259名が参加、また婚活パーティを3回開催し98名



出会いサポートセンター本庄のチラシ

の参加があり、17組のカップルが誕生しています。またコロナ禍ではオンライン婚活イベントの開催、本年2月にはタブレット端末を活用するなど、工夫に努めています。市独自の支援ということですが、本市としては単独で婚活支援を実施するよりも専門的なノウハウを持った本庄センターや県北7市町協議会と連携を図り行っていくことが現状では適当と考えています。ふるさと納税は本市独自の財源と考えており、婚活支援に取り組み中で、財源となることもあると考えています。
(企画課)

【その他の質問】
・本庄総合公園の整備について
・国道462号及び新駅南通り線について

水の安全性について

谷田 裕之(市議団大地)

問 有害性が指摘される化学物質PFAS(ペーファス)等による環境汚染が問題となっています。これは人工的に作られた有機フッ素化合物の総称でフッ素加工のフライパンや防水スプレー等の製品に使われています。また永遠の化学物質と呼ばれ分解されず土壌汚染、水道水の汚染につながる場合もあります。河川等や水道水で市の対応を考える必要があると思いますが、お答えください。

答 PFAS等は人が体内に取り込んだ場合、発がん性などが指摘されています。環境省では、PFASの一種であるPFOS及びPFOS Aについて全国的な調査を令和元年度に実施し、元小山川の新泉橋での採水結果は暫定指針値を超過してしました。この調査結果を受け、埼玉県が令和2年7月に追跡調査を実施し、最終的な結果では暫定指針値を下回り、令和



4年1月をもって埼玉県による調査を終了しています。
本市では、令和3年度以降の水質検査について原水は年2回、浄水は年1回実施し、暫定目標値を超えたことはない状況です。今後の市の対応について、本市の水道水の水質検査の結果では、適合となつていますが、原水、浄水のいずれからもPFOS及びPFOS Aが微量ですが検出されています。皆さまに安心してご使用していただくため、国や県の動向等を確認しながら、水質検査の重要性を職員等に再認識させ継続的に検査を実施し、更なる水質の監視に努めていきます。
(環境推進課・水道課)

【その他の質問】
・特定健康診査(集団)について

街路照明灯にかかる

諸問題について

山田 康博(市議団きせき)

問 本市の防犯を考える上で、市民が恩恵を受けている街路灯。その街の明かりが危機に瀕している。少子高齢化・商店街の衰退・ライフスタイルの変化・器具の老朽化などにより街路灯の維持が難しくなってきた。今後の社会問題としてとらえ、管理状況の把握や集金システムの高効率化、防犯灯への切り替えなど、安心安全のために将来の道筋を示す必要があるかと考えるが見解を伺う。

答 商店街街路灯は、各々の商店会が、街の活性化やその地域の発展及び振興を図るために設置したものです。しかし、中心市街地の空洞化や後継者の不在など、街路灯を維持管理する組織の存続が危ぶまれています。既存の商店会にアンケート調査を実施したところ、短期・長期を含めて維持管理が困難であるという回答が多くありました。今後、かつて商店会が

管理していた街路灯も含め、現状の把握と情報交換に努めていきます。また、撤去に関する補助制度も他市の事例を参考に研究していきます。
商店街街路灯は、商店街を明るくするだけでなく、防犯としての側面も有していると認識しています。ご質問の商店街街路灯から防犯灯への切り替えは、灯具の違いや設置基準、施設の老朽化等の問題、また防犯灯とすることで管理が自治会へ移管となり、自治会の負担が大きくなるなどの課題があることから、自治会等の意見も伺いながら、自治体の状況等を含め検討していきます。
(商工観光課ほか)

【その他の質問】
・本庄版スーパー・シテイプロジェクトについて



まちを静かに照らす街路灯

通学路の安全確保について

柿沼 綾子(無党派)

問 国道17号小島北交差点から旭小学校に向かう通学路、県道351号線は交差点の角に建設中のビジネスホテルの敷地に面している。ここを通る児童の安全確保についての心配の声が地元から上がっているが、市はどのような情報をつかんでいるのか伺う。

答 市のできることで、また、事業者の地元住民への説明会などはどのように開かれているのか伺いたい。
建築中の建物の概要は地上10階建てのホテル1棟で、工事現場に面した旭小学校の通学路を通る児童の安全確保について地元から心配の声が上がっていることは把握しています。旭小学校の校長も着工前から視察を行い、工事現場の方に対して通学路に面しているので十分安全に配慮して工事を行うことなどを依頼しています。
旭小学校の安全対策につい

【その他の質問】
・教科書採択について
・関東大震災から100年の行事について



デマンド交通について 門倉 道雄(市議団未来)

問 5年間でどう改善があったのか伺う。利用者の声では、往復の予約はできるようになったのか、空車の移動が多いのでは、とよく聞く。市民、特に高齢者が安心して「行って、帰ってこられる」公共交通を市はどう考えるのか伺う。50を超える自治体が導入しているカーナビと自動車部品の(株)アイシンが実施している「チョイソコ」導入を、民間力をフル活用する為、検討研究するのか伺う。

答 改善点として、全停留所の看板にQRコードを設置し、市のホームページのデマンドバス利用案内へリンクを行いました。また利用者のいない停留所5か所を廃止し7か所を新設しました。車両については、車椅子の固定金具を電動車椅子対応型に変更しました。令和3年11月には障害者手帳の情報をスマートフォンアプリに登録し、画面を提示することで割引を

受けられるミライロIDを導入しました。また空車時間を極力発生させないよう、もといずみ号を使用した中学生の通学バスの運行時間と運行経路等を見直しました。

予約については令和7年度に予定しているデマンドバスの運行形態の見直しに向け、現在、実効性の高い予約システムの導入を検討しています。高齢化の進展等により公共交通施策はますます重要となっております。今後も議員ご提案の先進事例等を研究し、民間事業者との連携も視野に入れながら、引き続き改善に取り組み、市民の皆様の利便性の向上に努めていきます。

【その他の質問】
・市内小学校体育館トイレについて



群馬県明和町の「チョイソコ めいわ」

児玉郡市で連携して教育の質を高めることについて 倉林 益代(市議団きせき)

問 先生方が子供たちと向き合い、日々やりがいをもって教育に携えるよう教育環境を整えるため、組織の見直しを図るべき。本庄市だけでなく児玉郡市で連携すれば、部活動地域移行の課題である地域人材の確保や報酬について、広域で情報共有ができる。また、深刻な教員不足・小中連携の課題克服など児玉郡市全体8人の首長と教育長で知恵を出し合うことで可能性が広がると思うがどうか。

答 これまで児玉郡市では、教職員の資質向上や教育環境の充実を図るため、連携協力を図ってきました。学力向上の取組では、郡学校長会が中心となり、各教科や領域ごとに郡市内の各中学校の教員で組織される本庄児玉郡市教育研究会、体力向上の取組では、郡市内の小中学校の体育主任で組織される小学校体育連盟と中学校体育連盟があります。不登校対策

【その他の質問】
・本庄市の農業の活性化について



郡市ゆるキャラ大集合

の取組では適応指導教室を本庄市が設置し郡市で共同利用しています。生徒指導の取組では学校・PTA・警察連絡協議会があり郡市内の学校の連携や課題の情報共有を行っています。特別支援教育の取組では郡市内に通級指導教室を設置し、学校保健の取組では本庄市児玉郡医師会と養護教諭等で組織された児玉郡市学校保健会があります。今後現在の取組を引き続き推進し、諸課題に対する対応等について郡市や県北部教育事務所管内で情報を共有し連携を図るとともに、効果が得られた取組は本市の教職員に周知していきます。

(学校教育課)

おもな案件② ◆本庄市農業委員会の委員等の定数を定める条例の一部を改正する条例

農業委員会等に関する法律に基づき、農地利用最適化推進委員の定数を改正するための条例改正です。

◆工事請負契約の締結について

本庄市立本庄西中学校大規模改修工事請負契約の締結について、本庄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。



本庄西中学校

◆人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
人権擁護委員法第6条第3項の規定により、次の方を人

権擁護委員の候補者として推薦したいため、議会の意見を求めるものです。

- 福島 慎治 氏
- 中島 邦夫 氏
- 根岸 享子 氏
- 反町 光弘 氏
- 石川 優子 氏

◆令和5年度本庄市一般会計補正予算(第3号)

小中学生等の保護者の負担を軽減するため、令和5年9月から令和6年3月までの7か月分の学校給食費相当額を補助するなど、歳入歳出それぞれ4億6458万2000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ311億7060万3000円とするものです。



議員のコメント

6月定例会における各委員会の審査内容について主なもの

のを紹介しします。

◆総務常任委員会

○第31号議案
本庄市手数料条例の一部を改正する条例

低炭素建築物新築等計画の認定申請等の簡素な評価方法について質疑しました。付託議案6件について、すべて可決すべきものと決しました。

◆建設産業常任委員会

○第50号議案
令和5年度本庄市一般会計補正予算(第3号)

畜産飼料高騰対策支援事業補助金について対象となる畜産事業者などについて質疑しました。付託議案3件について、すべて可決すべきものとして決しました。



◆厚生文教常任委員会

○第50号議案
令和5年度本庄市一般会計補正予算(第3号)

放課後児童対策事業の送迎

修正動議の提出

◆交通政策及び観光政策特別委員会
JR東日本高崎支社への要望活動を実施するため、その要望書について、要望書の中で記載する要望事項を協議しました。

第50号議案「令和5年度本庄市一般会計補正予算(第3号)」に対し、観光振興チャレンジサポート補助金の補助額を100万円から0円とする修正の動議が提出されました。

インフォメーション

▶本会議のライブ中継・録画配信◀

○本会議の全日程をライブ中継及び録画配信でご覧いただけます。また、録画配信では、過去5年分(令和2年6月定例会以前は一般質問のみ)をご覧ください。

★本会議のライブ中継・録画配信のアドレス
https://smart.discussvision.net/smart/tenant/honjo/WebView/rd/council_1.html

※スマートフォンでもご覧いただけます。



▶傍聴のお知らせ◀

【本会議を傍聴される方】

本会議は、一般質問の日は午前9時30分に、それ以外の日は午前10時に開会予定です。傍聴を希望される方は、議会事務局で傍聴の手続きを行っていただき傍聴席にご入場ください。
※ヒアリング(磁気)ループもごございますので、お声がけください。

【委員会を傍聴される方】

委員会は、通常、午前9時30分に開会します。当日の委員会開会5分前までに議会事務局で傍聴の手続きを行ってください。各委員会の定員は3名で、定員を超えた場合は抽選により決定いたします。

※発熱、せきなど、体調不良の方は、傍聴をご遠慮ください。

「本庄市議会だより」表紙写真を募集しています！

「本庄市議会だより」の表紙を

あなたの撮影した写真で飾ってみませんか。

《写真のテーマ》 **本庄自慢**

《応募期間（必着）》

11月15日発行号…令和5年8月15日～9月22日

2月15日発行号…令和5年11月15日～12月22日



応募規定

次に該当するもので、**どなたでも** 応募いただけます。（1号につき2枚まで）

- ①応募者本人が本庄市内を撮影した写真
- ②概ね1年以内に撮影した未発表のもの
- ③人物が特定できる場合、被写体の承諾を受けたもの
- ④合成写真、組み写真、画像加工処理したものは不可
- ⑤デジタルデータ（JPEG形式、2240×1680ピクセル以上）又は現像した写真（2Lサイズ以上）で提供できるもの



応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、議会事務局へメール(gikai@city.honjo.lg.jp)、郵送又は持参（土・日・休日を除く）にてご応募ください。

表紙写真公募要領に記載の事項をご確認いただいた上で応募してください。

※**応募用紙、表紙写真公募要領は、ホームページ又は議会事務局にて配布しています。**

<https://www.city.honjo.lg.jp/soshiki/shigikai/gikai/shigikaidayori/12083.html>

永年勤続議員表彰

このたび、全国市議会議長会及び埼玉県市議会議長会の定期総会において、地方自治進展のために貢献された市議会議員に対し、永年勤続の表彰が行われました。

20年表彰



小林 猛
議員

※表彰規程により、町議会議員としての勤続年数は、その2分の1が市議会議員の勤続年数に通算されます。

9月定例会の予定

8月25日(金)10:00～ 本会議(議案説明)

9月7日(木)9:30～ 交通政策及び観光政策特別委員会

8月29日(火)10:00～ 本会議(議案質疑)

9月14日(木)9:30～ 本会議(一般質問)

8月31日(木)9:30～ 総務常任委員会・
厚生文教常任委員会

9月15日(金)9:30～ 本会議(一般質問)

9月4日(月)9:30～ 建設産業常任委員会

9月19日(火)9:30～ 本会議(一般質問)

9月6日(水)9:30～ 17号バイパス及び
幹線道路整備対策特別委員会

9月21日(木)10:00～ 本会議(議案採決)

※会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

編集 後記

残暑厳しき折、皆様におかれましてはお元氣にお過ごしでしょうか？

6月定例会では気温の上昇に伴って議案質疑、一般質問については、現在本庄市の抱える諸問題、環境整備・災害対策・教育問題・少子高齢化問題・安心安全なまちづくりなど多岐にわたる熱い議論が交わされました。目くるめく時代の変化、混沌とした社会の中で求められているものは、スピード&チャージ（攻撃）本庄市議会も攻めの姿勢で今後も望んで参ります。しかしながら時にはチャージ（充電）も必要かもしれませんね。

広報広聴委員会

議会報編集部会

- 部会長 内田英亮
- 副部会長 山田康博
- 部会長 谷田裕之
- 部会長 栗田弘志
- 倉林益代
- 小倉野道
- 門倉健雄